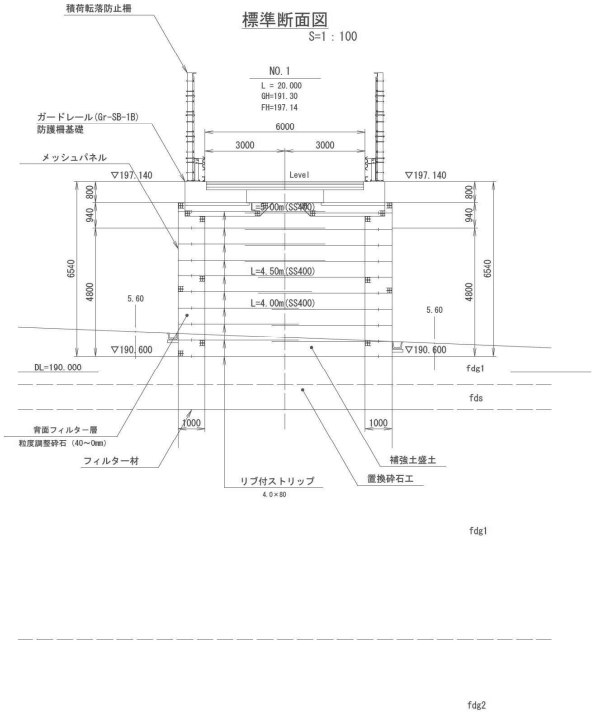
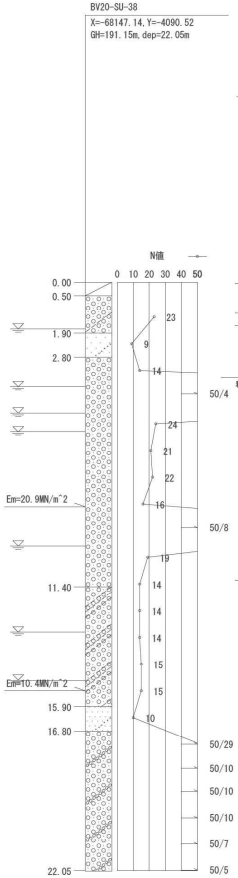
補強土壁工構造図(1)

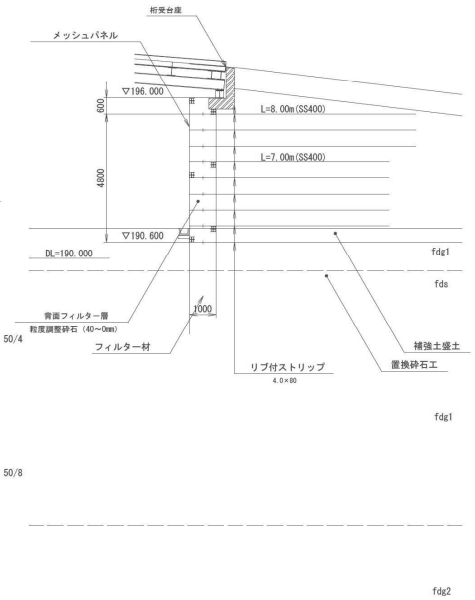
標準断面図
S=1：100



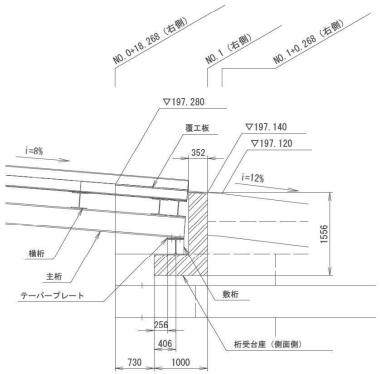
断面図（縦断方向）
S=1：100



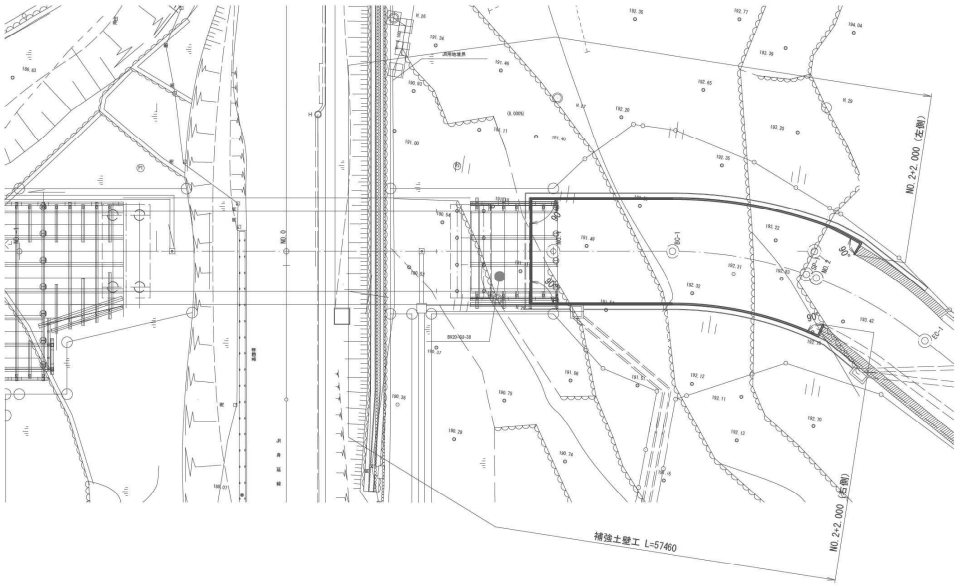
NO.0+18.268



桁受台座（拡大図）



位置図
S=1：200



補強土壁工設計条件表

設計壁高	Hmax=4.80m	
盛土材　土質条件	rt=19kN/m3　φ=30°	
ストリップの摩擦係数	f=1.5～0.726	
設計水平震度	kh=0.15	
安全率及び許容応力度	常時	地震時
ストリップの引抜けに対する安全率	2.0	1.2
ストリップの引張応力度(SS400)	140N/mm2	210N/mm2
ボルトのセン断応力度	200N/mm2	300N/mm2
すべり破壊安全率	1.20	1.00
転倒に対して	e≦L/6	e≦L/3
滑動に対する安全率	1.50	1.20
支持力に対する安全率	2.0	1.5
補強土壁の最大地盤反力度(盛土直下)	136.920 kN/m2	126.920 kN/m2
下部地盤の許容地盤反力度(盛土直下)	273.840 kN/m2	190.380 kN/m2

※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

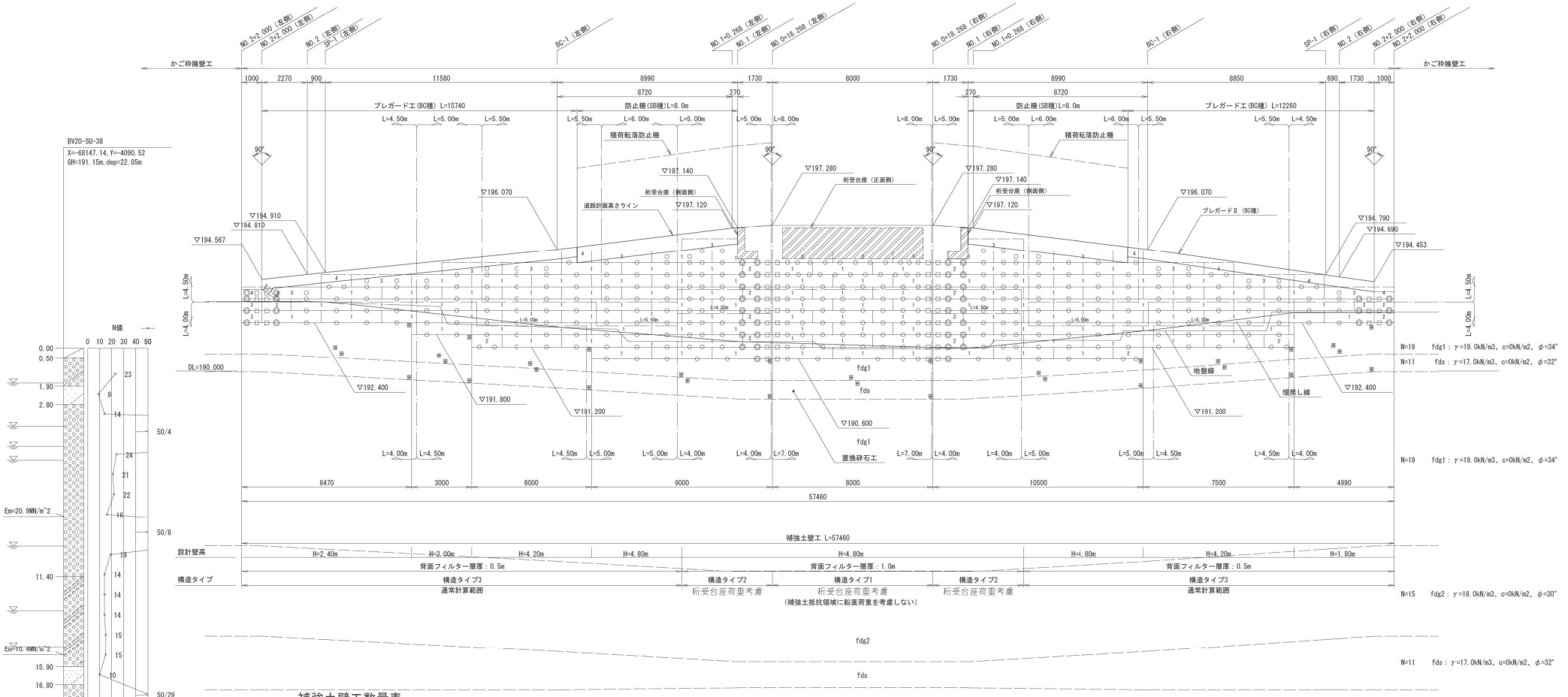
泥之沢川工事用道路

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図面名	補強土壁工構造図(1)		
縮尺	図示	図面番号	83 の 21
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

補強土壁工構造図(2)

正面展開図

S=1：100



補強土壁工数量表

項　目	規　格	単位	数　量	摘　要
フルサイズパネル	TM　600×3000	枚	115	φ9 φ13(黒皮)
ハーフサイズパネル	TMH　600×1500	枚	17	〃
天端用フルサイズパネル	TMU　600×3000	枚	14	〃
天端用ハーフサイズパネル	TMHU　600×1500	枚	7	〃
テラトレール壁面積	メッシュパネル実面積	m2	235.482	
補強材(ストリップ)	4.0t×80M L=4.000m	本	94	SS400(黒皮)
	4.0t×80M L=4.500m	本	92	〃
	4.0t×80M L=5.000m	本	100	〃
	4.0t×80M L=5.500m	本	48	〃
	4.0t×80M L=6.000m	本	30	〃
	4.0t×80M L=7.000m	本	58	〃
	4.0t×80M L=8.000m	本	36	〃
ボルトナット	M12×40	本	410	黒皮
ダブルフック	φ16	本	360	〃
コーナーフック	φ16	本	50	〃
ヘアピン	3.0×65×170	本	410	〃
透水防砂材	4.0×620×L	m	520	壁実面積÷0.5×1.1
ストリップパッチ	4.0×250×250	枚	820	

記号	説明
○	ダブルフックを使用して取付けたストリップ
□	コーナーフックを使用して取付けたストリップ
◎	補強用ストリップを取付ける。
▭	メッシュパネル切断部を示す。
1	TM　フルサイズパネル（600×3000）
2	TMH　ハーフサイズパネル（600×1500）
3	TMU　天端用フルサイズパネル（600×3000）
4	TMHU　天端用ハーフサイズパネル（600×1500）

※本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

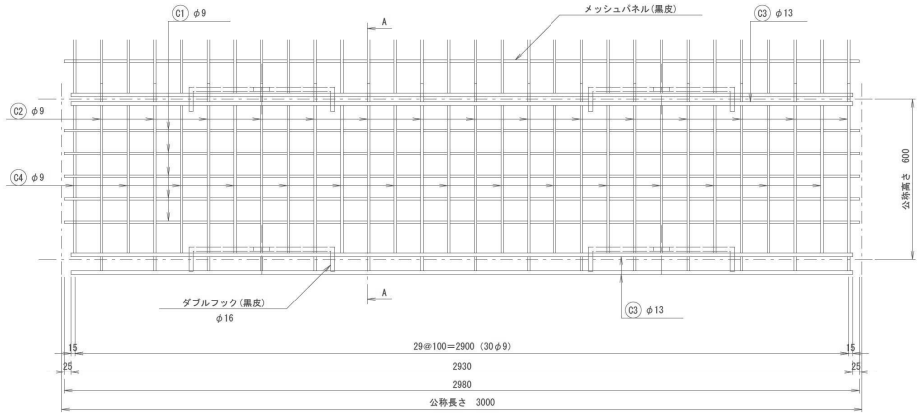
工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図面名	補強土壁工構造図(2)		
縮尺	1:100	図面番号	83 の 22
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

補強土壁工詳細図(1)

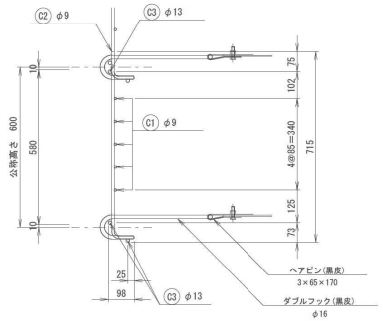
メッシュパネル(黒皮)及びダブルフック(黒皮)取付詳細図

S=1:10

正面図



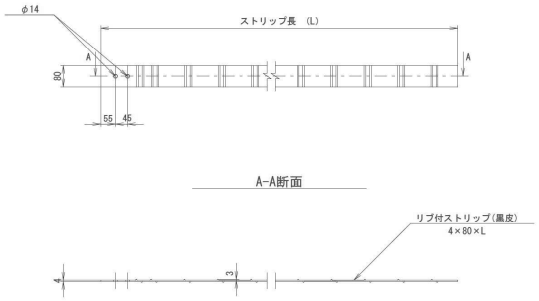
A-A断面



リブ付ストリップ(黒皮)

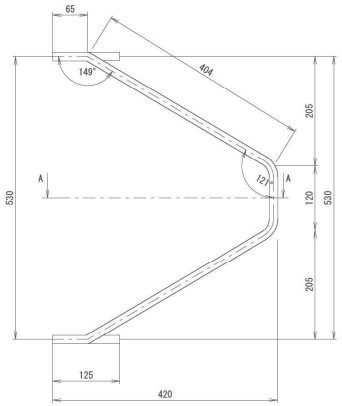
(材質SS400)

S=1:10

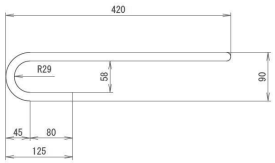


ダブルフック(黒皮)

S=1:5

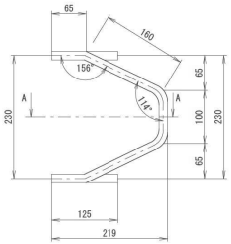


A-A断面

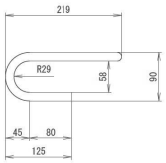


コーナーフック(黒皮)

S=1:5

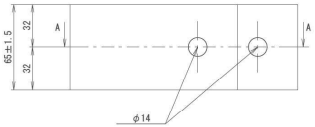


A-A断面

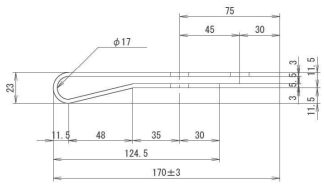


ヘアピン(黒皮)

S=1:2

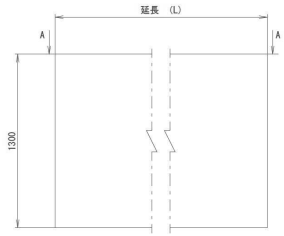


A-A断面



透水防砂材

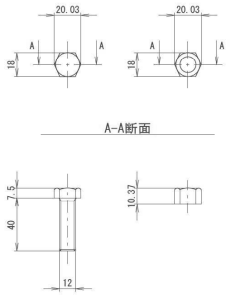
S=1:20



A-A断面

ボルトナット(黒皮)

S=1:2



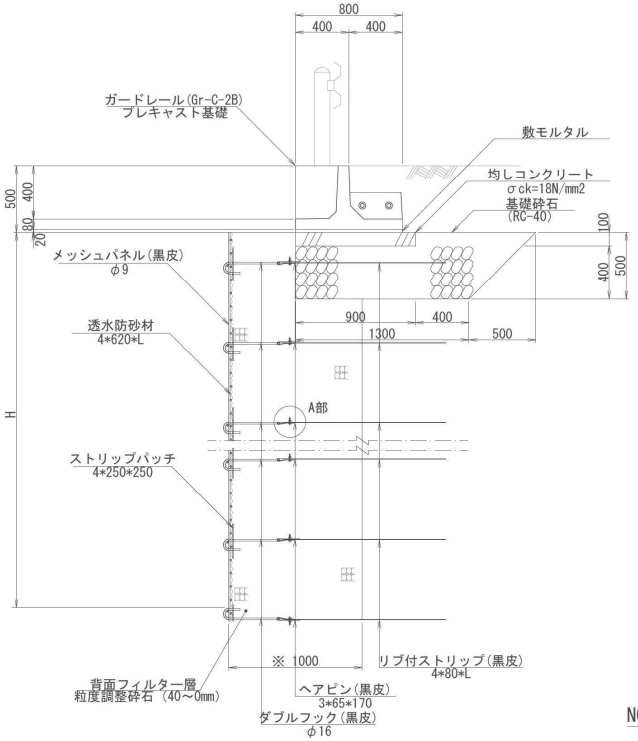
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

工事名	R7中部横断道工事用道路撤去その1工事		
図面名	補強土壁工詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	83 の 23
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

補強土壁工詳細図(2)

断面図

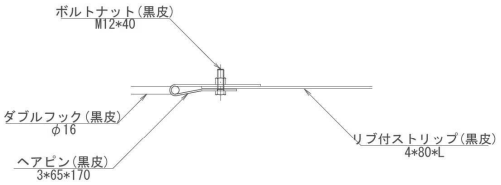


各部材取付詳細図

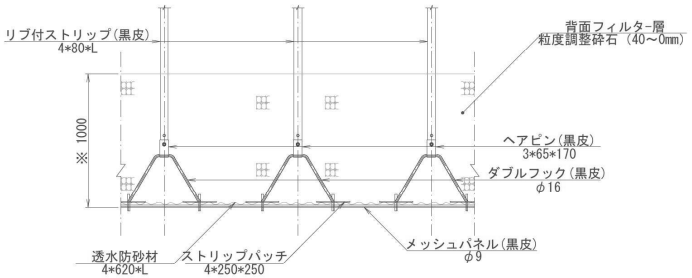
S=1:20

A部詳細図

S=1:5

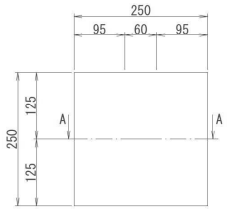


壁面工平面図



ストリップパッチ

S=1:5



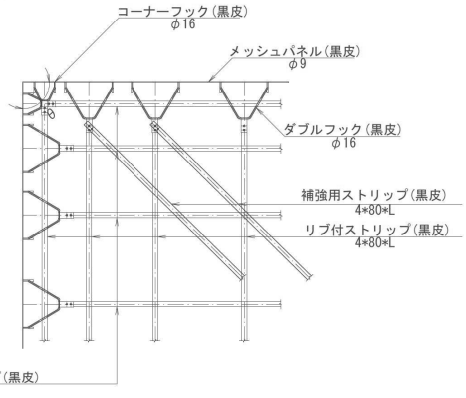
A-A断面

コーナー詳細図

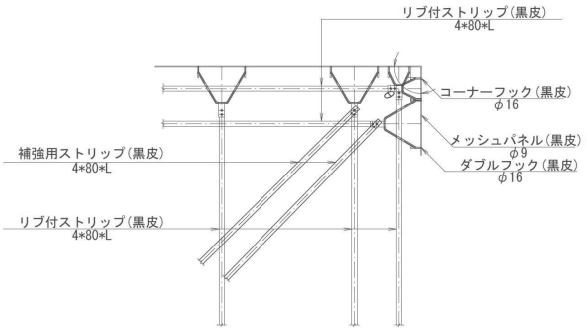
S=1:30

θ=90°

NO.2+2.000 (左側)



NO.0+18.268 (左側)



※ 構造タイプ1～2の範囲は、背面フィルター層の奥行を1.0mとし、
構造タイプ3の範囲は、奥行を0.5mとする。

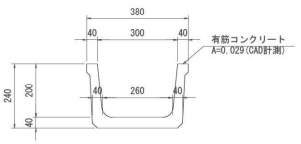
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

工事名	R7中部横断道工事用道路撤去その1工事		
図面名	補強土壁工詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	83 の 24
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

撤去・取壊し詳細図(1)

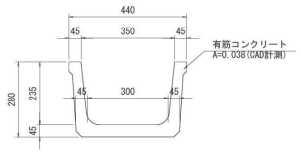
Bf型側溝-B300-H200 S=1:10



Bf型側溝-B300-H200取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
Bf型側溝-B300-H200	有筋コンクリート	m^3	0.29	

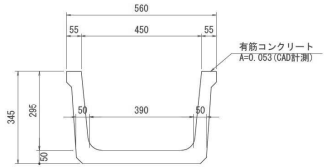
Bf型側溝-B350-H235 S=1:10



Bf型側溝-B350-H235取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
Bf型側溝-B350-H235	有筋コンクリート	m^3	0.38	

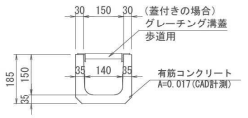
Bf型側溝-B450-H295 S=1:10



Bf型側溝-B450-H295取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
Bf型側溝-B450-H295	有筋コンクリート	m^3	0.53	

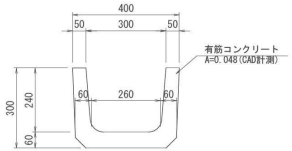
PU-150-150 S=1:10



PU-150-150取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
PU-150-150	有筋コンクリート	m^3	0.17	

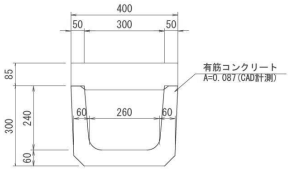
PU300A S=1:10



PU300A取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
PU300A	有筋コンクリート	m^3	0.48	

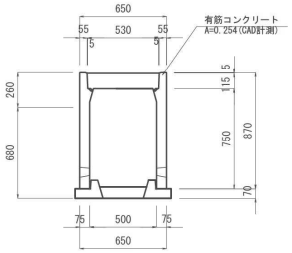
PU300A(蓋付) S=1:10



PU300A(蓋付)取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
PU300A(蓋付)	有筋コンクリート	m^3	0.87	

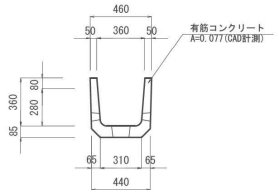
浸透可変側溝B500-H700 S=1:20



浸透可変側溝B500-H700取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
浸透可変側溝B500-H700	有筋コンクリート	m^3	2.54	

浸透U字溝B360-H360 S=1:20

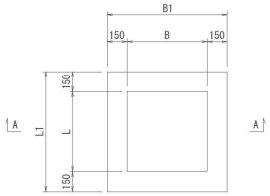


浸透U字溝B360-H360取壊し 数量表　10m当り

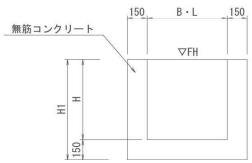
名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
浸透U字溝B360-H360	有筋コンクリート	m^3	0.77	

集水桝 S=1:20

平面図



A-A断面



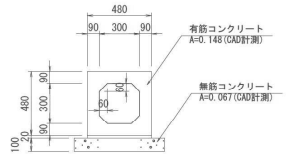
集水桝 寸法表

名称	B	L	H	B1	L1	H1
G1-B500-L500-H700	500	500	700	800	800	850
1号	700	700	800	1000	1000	950
2号	700	700	500	1000	1000	650
3号	500	1000	950	800	1300	1100
4号	600	600	700	900	900	850
5号	700	700	500	1000	1000	650
6号	700	700	500	1000	1000	650
7号	700	700	500	1000	1000	650
8号	500	500	700	800	800	850
9号	500	500	700	800	800	850
10号	700	700	500	1000	1000	650
11号	500	500	500	800	800	650

集水桝取壊し 数量表　1箇所当り

名称	無筋コンクリート (m3)	摘　要
G1-B500-L500-H700	0.37	
1号	0.56	
2号	0.41	
3号	0.67	
4号	0.44	
5号	0.41	
6号	0.41	
7号	0.41	
8号	0.37	
9号	0.37	
10号	0.41	
11号	0.29	

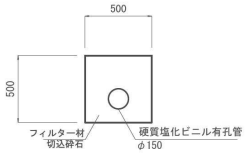
BOX-B300-H300 S=1:20



BOX-B300-H300取壊し 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
BOX-B300-H300	有筋コンクリート	m^3	1.48	
	無筋コンクリート	m^3	0.67	

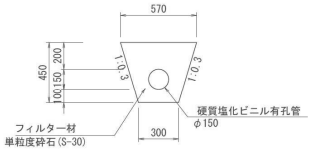
暗渠排水(有孔管付)-B500-H500 S=1:20



暗渠排水(有孔管付)-B500-H500撤去 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
硬質塩化ビニル有孔管	φ150	m	10.0	

暗渠排水φ150 S=1:20



暗渠排水φ150撤去 数量表　10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
硬質塩化ビニル有孔管	φ150	m	10.0	

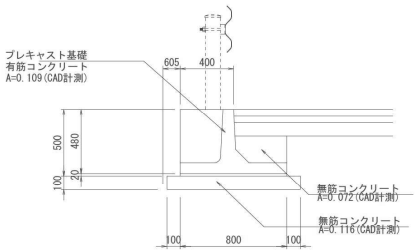
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

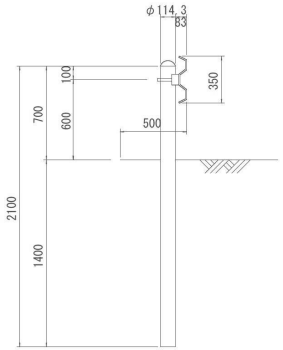
工事名	R7中部横断道工事用道路撤去その1工事		
図面名	撤去・取壊し詳細図(1)		
縮尺	図示	図面番号	83 の 25
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

撤去・取壊し詳細図(2)

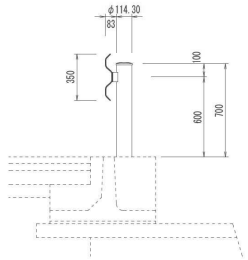
防護柵基礎工 S=1:20



Gr-C-4E S=1:20



Gr-C-2B S=1:20



防護柵基礎工取壊し 数量表 10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
防護柵基礎工	有筋コンクリート	m^3	1.09	
	無筋コンクリート	m^3	1.88	

Gr-C-4E撤去 数量表 10m当り

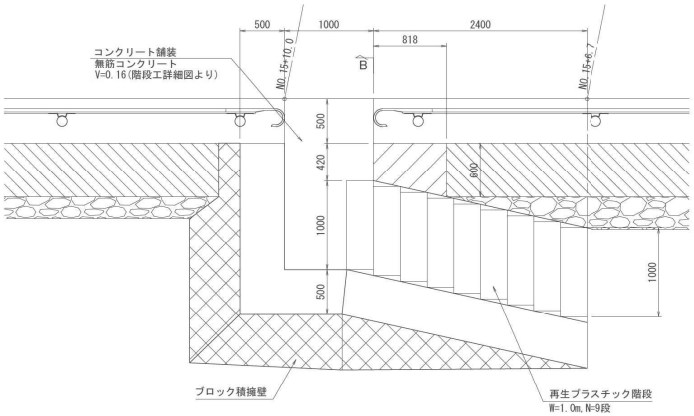
名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
ガードレール	Gr-C-4E	m	10.0	

Gr-C-2B撤去 数量表 10m当り

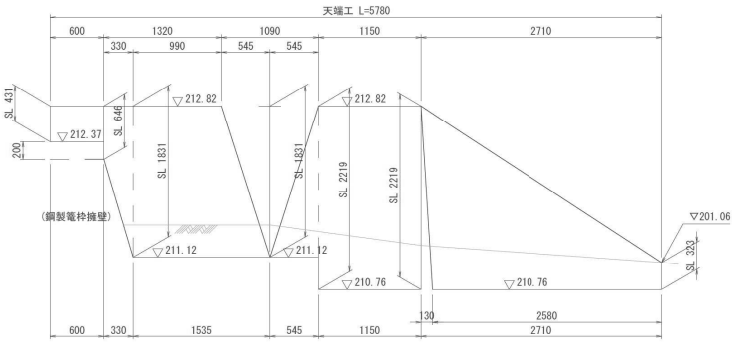
名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
ガードレール	Gr-C-2B	m	10.0	

階段工 S=1:30

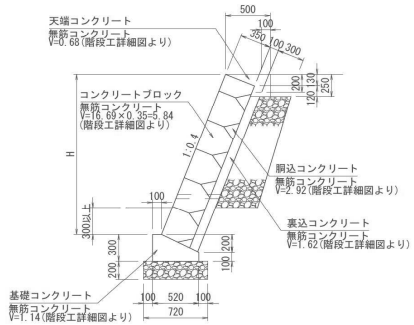
平面図



ブロック積擁壁展開図



ブロック積擁壁断面



階段工(コンクリート舗装部)取壊し 数量表 1箇所当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
階段工	無筋コンクリート	m^3	0.16	
再生ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	W=1.0m,N=9段	m	9	

階段工(ブロック積擁壁部)取壊し 数量表 10m当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
階段工	無筋コンクリート	m^3	12.2	

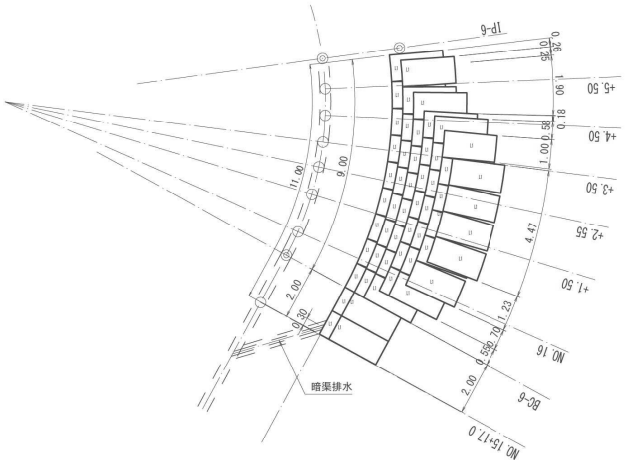
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

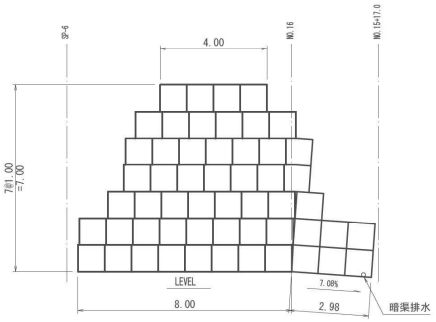
工事名	R7中部横断道工事用道路撤去その1工事		
図面名	撤去・取壊し詳細図(2)		
縮　尺	図　示	図面番号	83 の 26
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

土留鋼製大型篭枠擁壁撤去図　S=1:100

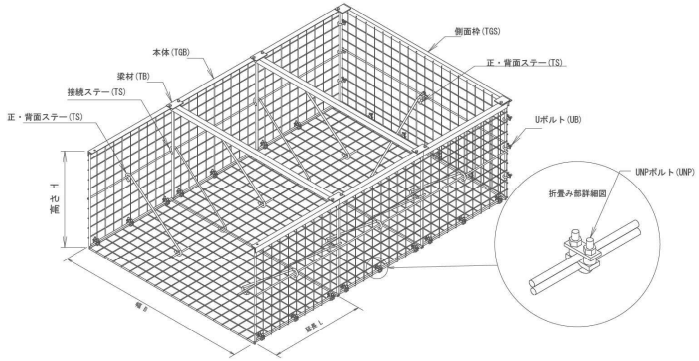
平　面　図



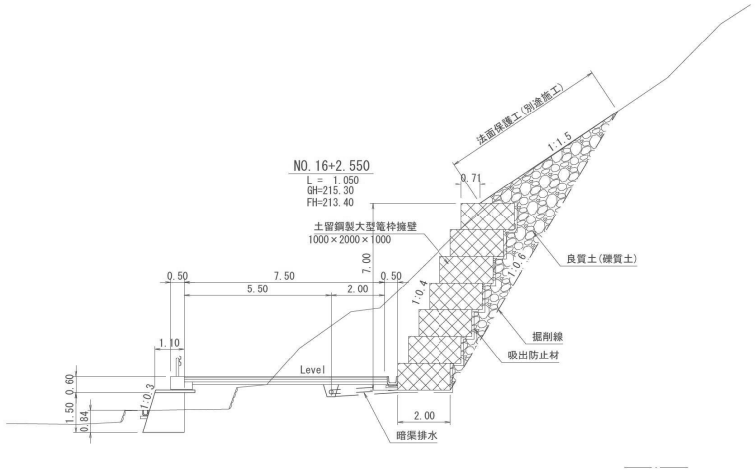
正　面　図



大型篭枠姿図



標準断面図



注記.
1. 鋼製大型篭枠擁壁裏込材は、礫質土C1(φ35°,γ=20kN/m3)相当を用いること。
(国土交通省制定 土木構造物標準設計第2巻(擁壁類) 平成12年9月 (社)全日本建設技術協会)
2. 鋼製大型篭枠擁壁根入れ部排水は、暗渠排水の接続により排水のこと。

土留鋼製大型篭枠擁壁 特記仕様表

区分	線径・サイズ (mm)	材質・表面処理
本体	φ6-100×100	溶融亜鉛めっき処理 溶接金網
側面枠	φ6-100×100	溶融亜鉛めっき処理 溶接金網
梁材	t6、t5	溶融亜鉛めっき処理 山形鋼
ステー	φ13	溶融亜鉛めっき処理 鉄筋
Uボルト	M12	溶融亜鉛めっき処理 鋼材
主鉄筋	φ13、φ16	溶融亜鉛めっき処理 棒鋼
植生シート	種子付 化学繊維製シート	-
上蓋	φ6-100×100	溶融亜鉛めっき処理 溶接金網

土留鋼製大型篭枠擁壁 材料表　　54m2当り

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
篭 枠	1000×2000×1000	m2	54	N=54個
側面枠	1000×2000	m2	28	N=14枚
詰め石	φ15～30cm	m^3	108.0	
裏込材	良質土(礫質土)	m^3	50.1	
吸出防止材	t=10mm	m^2	102.7	

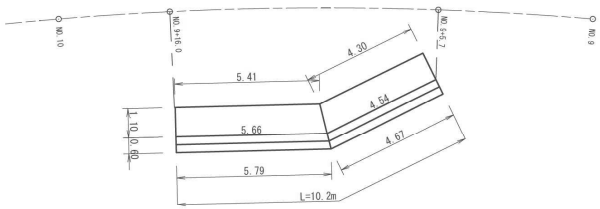
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

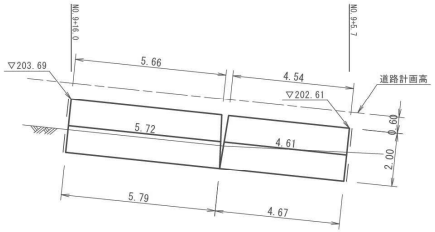
工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図 面 名	土留鋼製大型篭枠擁壁撤去図		
縮　尺	1:100	図面番号	83 の 27
年 月 日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

3号鋼製篭枠擁壁展開図 S=1:100

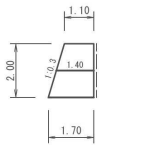
平 面 図



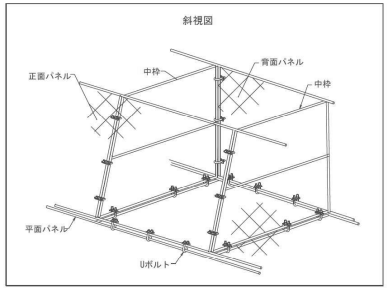
正面展開図



断 面 図



吸出防止材



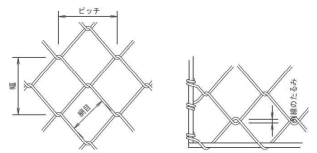
特 記 仕 様

部 位		鋼 材	材質・表面処理
金 網 部		亜鉛めっき鉄線 φ8mm	JIS G3547 SWMGS-5
枠 部		一般構造用圧延鋼材 φ13・16mm	溶融亜鉛めっき JIS H8641 HDZ55
※連結金具	〈M12〉 Uボルト (35×75)	一般構造用圧延鋼材	溶融亜鉛めっき
	平鉄3本ボルト(横)	軟鋼線材 又は 冷間圧造用炭素鋼線材	溶融亜鉛めっき
	平鉄3本ボルト(縦)		

金 網 詳 細 仕 様 (単位：mm)

	線 径	網 目	ピ ッ チ	幅	た る み
150mm目	8±0.12	150±7	220±5	215±15	35以内
130mm目	8±0.12	130±6	180±10	195±15	35以内

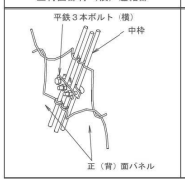
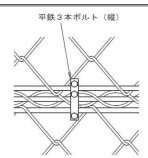
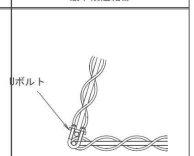
金網詳細仕様寸法図

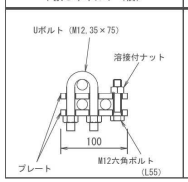
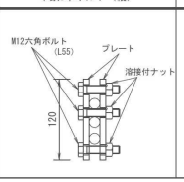
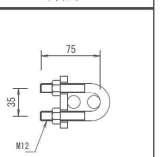


※ 連結金具はM12を用いること。

3号鋼製篭枠擁壁 材料表 10.2m当り

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
かご枠擁壁	H=2.0m	m	10.2	A=88.7m2
吸出防止材	t=10mm	m^2	25.0	
詰め石	φ15～30cm	m^3	26.6	

正背面部材（横）連結部	上下段連結部	最下段連結部
		

平鉄３本ボルト（横）	平鉄3本ボルト（縦）	Uボルト
		

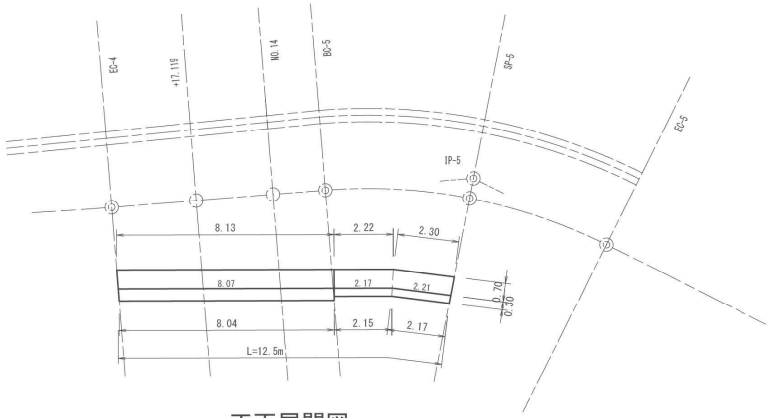
※本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

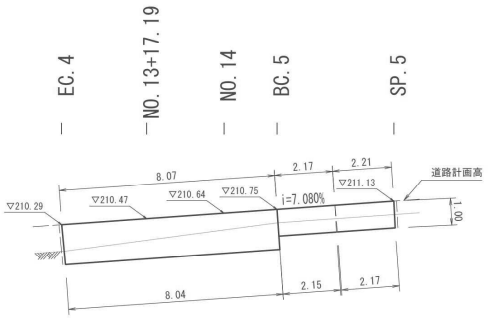
工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事
図 面 名	3号鋼製篭枠擁壁展開図
縮 尺	図 示 図面番号 83 の 28
年 月 日	令和 8 年 1 月
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所

4号鋼製篭枠擁壁展開図 S=1:100

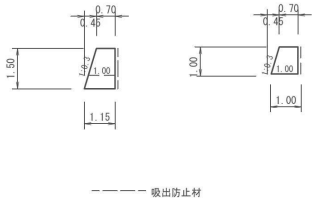
平 面 図

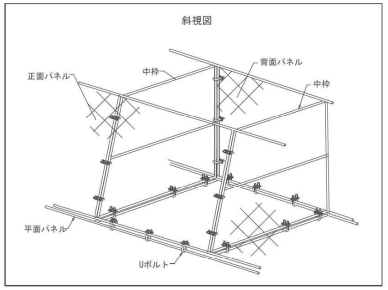


正面展開図



断 面 図





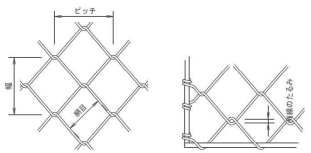
特 記 仕 様

部 位		鋼 材	材質・表面処理
金 網 部		亜鉛めっき鉄線 φ8mm	JIS G3547 SWMG5-5
枠 部		一般構造用圧延鋼材 φ13・16mm	溶融亜鉛めっき JIS H8641 HD255
※連結金具	〈M12〉 Uボルト (35×75)	一般構造用圧延鋼材	溶融亜鉛めっき
	平鉄3本ボルト(横) 平鉄3本ボルト(縦)	軟鋼線材 又は 冷間圧造用炭素鋼線材	溶融亜鉛めっき

金 網 詳 細 仕 様 (単位：mm)

	線 径	網 目	ピ ッ チ	幅	た る み
150mm目	8±0.12	150±7	220±5	215±15	35以内
130mm目	8±0.12	130±6	180±10	195±15	35以内

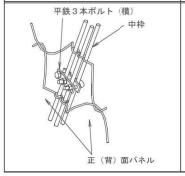
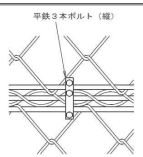
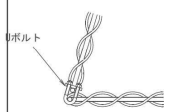
金網詳細仕様寸法図

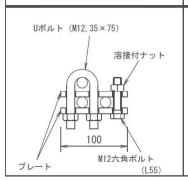
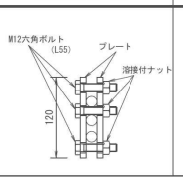
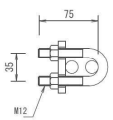


※ 連結金具はM12を用いること。

4号鋼製篭枠擁壁 材料表 12.5m当り

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
かご枠擁壁	H=1.5m	m	8.1	
かご枠擁壁	H=1.0m	m	4.4	
吸出防止材	t=10mm	m^2	19.0	
詰め石	φ15～30cm	m^3	14.1	

正背面部材（横）連結部	上下段連結部	最下段連結部
		

平鉄３本ボルト（横）	平鉄3本ボルト（縦）	Uボルト
		

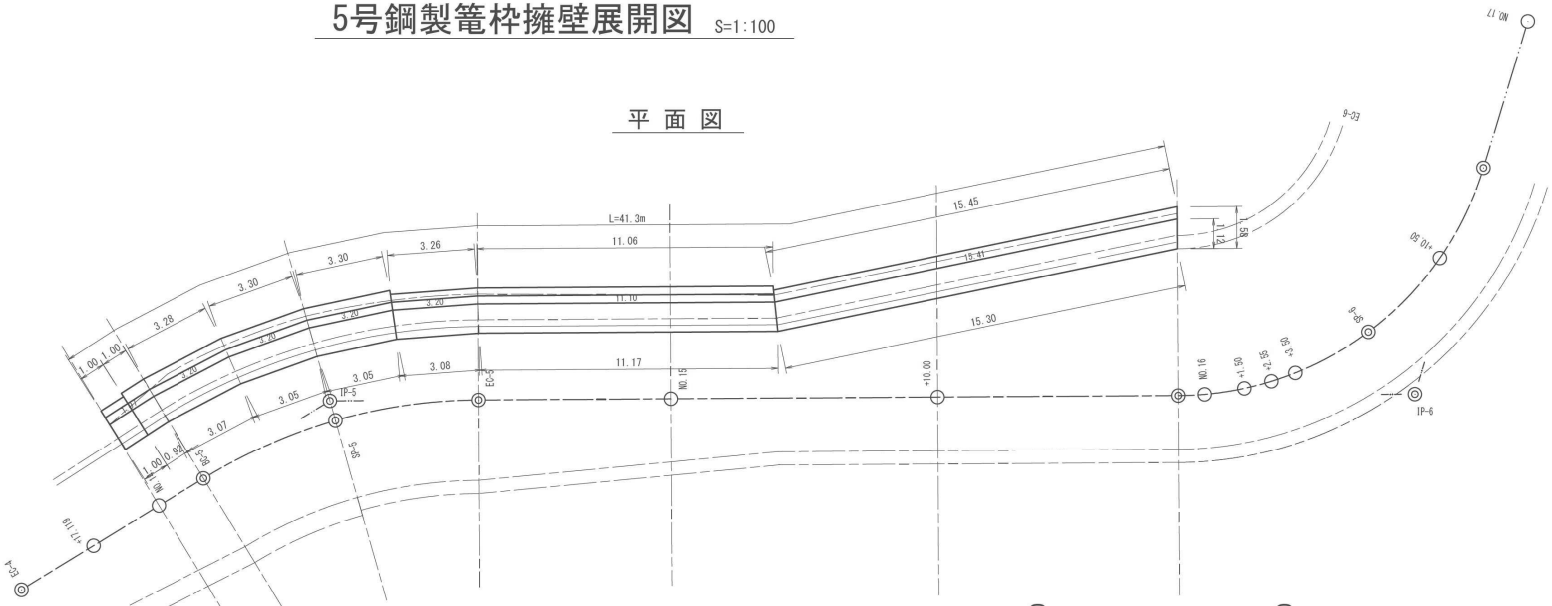
※本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事
図 面 名	4号鋼製篭枠擁壁展開図
縮 尺	図 示 図面番号 83 の 29
年 月 日	令和 8 年 1 月
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所

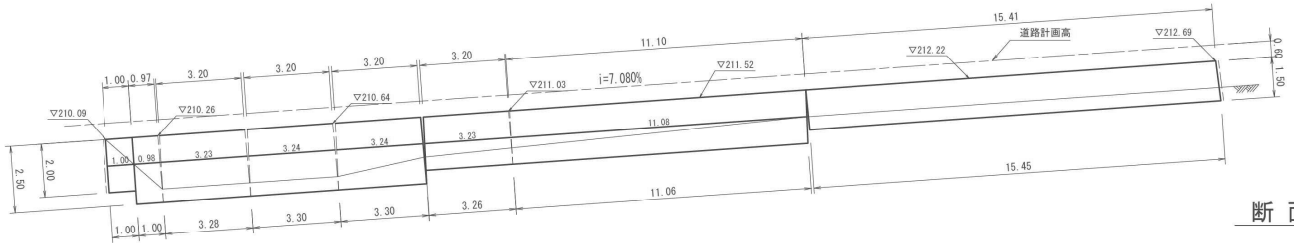
5号鋼製篭枠擁壁展開図 S=1:100

平面図

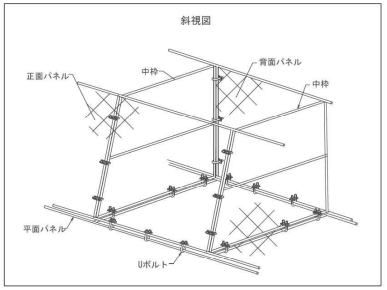


背面展開図

NO.14 | BC.5 | SP.5 | EC.5 | NO.15 | NO.15+10.0 | NO.15+19.0



斜視図



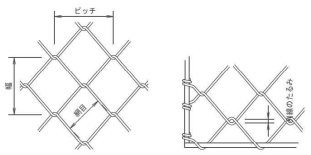
特記仕様

部位		鋼材	材質・表面処理
金網部		亜鉛めっき鉄線 φ8mm	JIS G3547 SWMGS-5
枠部		一般構造用圧延鋼材 φ13・16mm	溶融亜鉛めっき JIS H8641 HDZ55
※連結金具	〈M12〉 Uボルト (35×75)	一般構造用圧延鋼材	溶融亜鉛めっき
	平鉄3本ボルト(横) 平鉄3本ボルト(縦)	鉄鋼線材 又は 冷間圧造用炭素鋼線材	溶融亜鉛めっき

金網詳細仕様 (単位：mm)

	線径	網目	ピッチ	幅	たるみ
150mm目	8±0.12	150±7	220±5	215±15	35以内
130mm目	8±0.12	130±6	180±10	195±15	35以内

金網詳細仕様寸法図

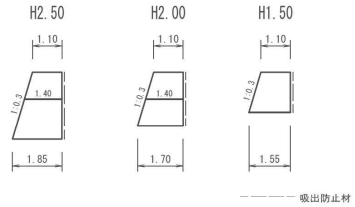


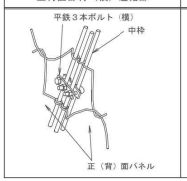
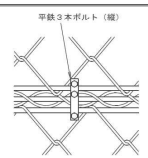
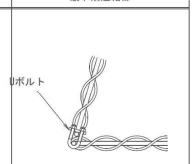
※ 連結金具はM12を用いること。

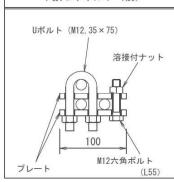
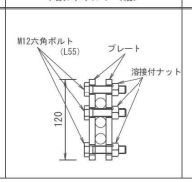
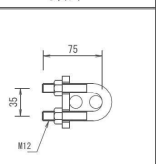
5号鋼製篭枠擁壁 材料表 41.3m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
かご枠擁壁	H=1.5m	m	15.4	
かご枠擁壁	H=2.0m	m	15.3	
かご枠擁壁	H=10.6m	m	10.6	
吸出防止材	t=10mm	m^2	83.5	
詰め石	φ15～30cm	m^3	105.8	

断面図



正背面部材（横）連結部	上下段連結部	最下段連結部
		

平鉄３本ボルト（横）	平鉄3本ボルト（縦）	Uボルト
		

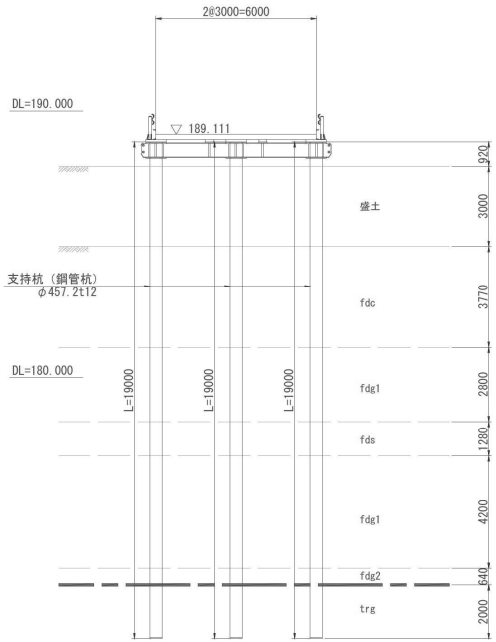
※本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

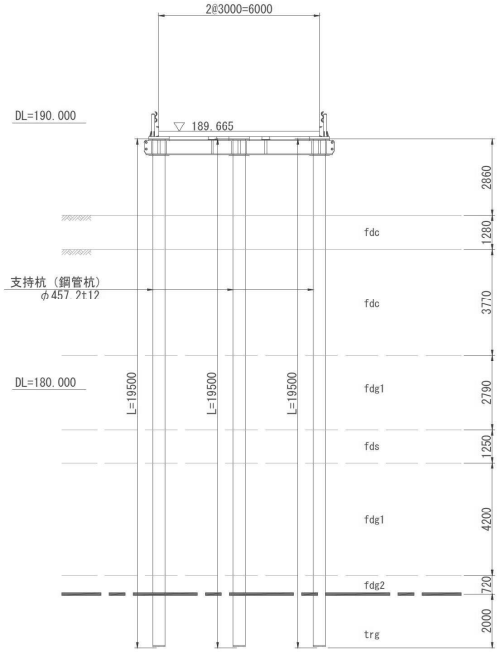
工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事
図面名	5号鋼製篭枠擁壁展開図
縮尺	図示 図面番号 83 の 30
年月日	令和 8 年 1 月
設計会社名	株式会社ハヤテ・コンサルタント
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所

横断図（その１）LIBRA工法 S=1:100

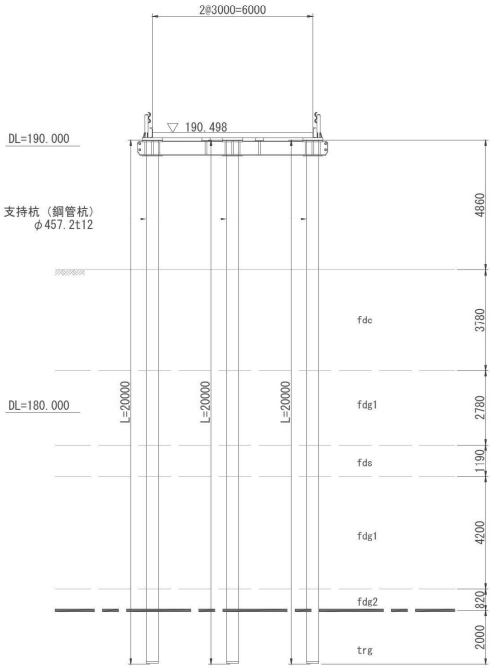
1 － 1



2 － 2



3 － 3



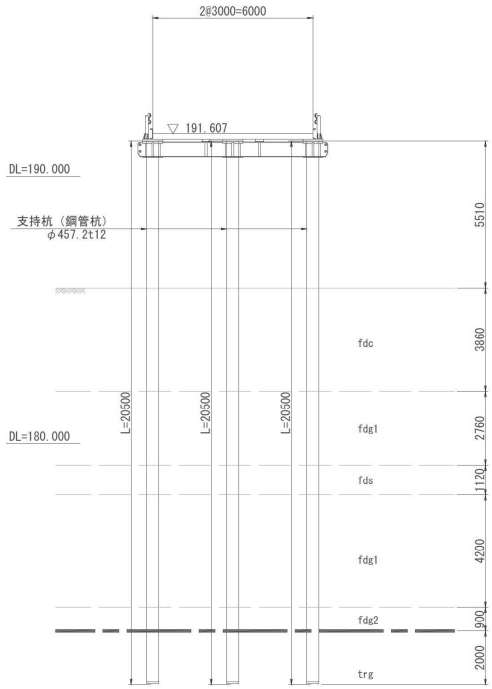
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

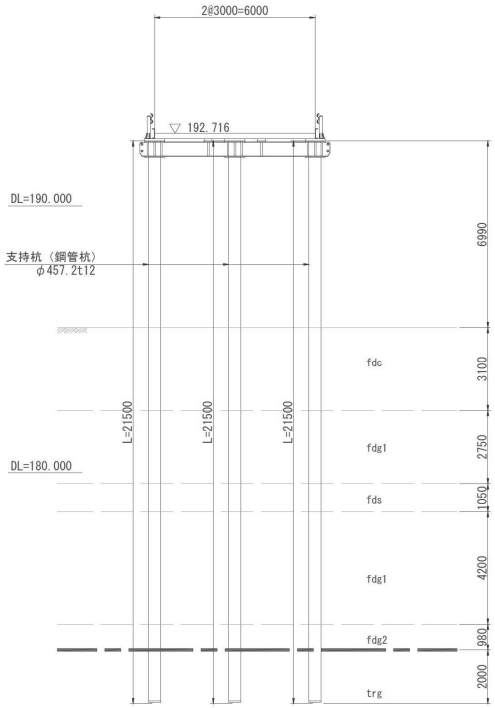
工 事 名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図 面 名	横断図（１）（LIBRA工法）		
縮 尺	1:100	図面番号	83 の 31
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図（２）（LIBRA工法）S=1:100

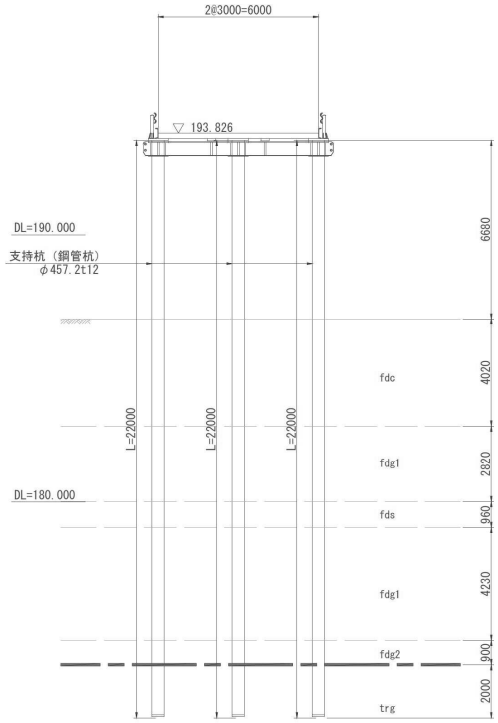
4 － 4



5 － 5



6 － 6



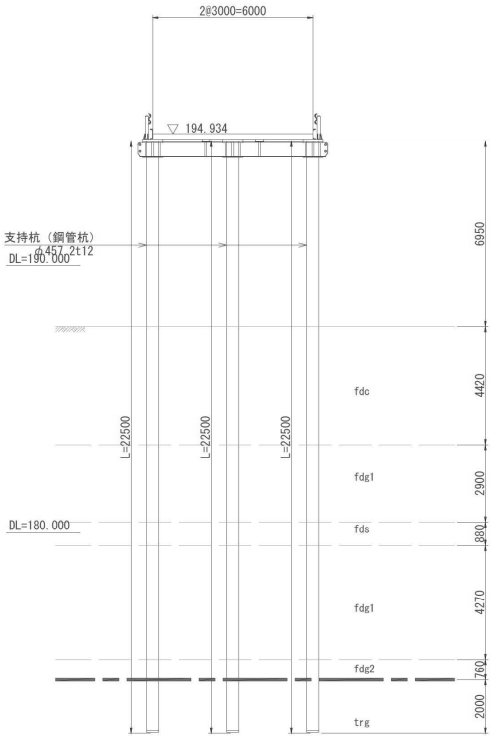
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

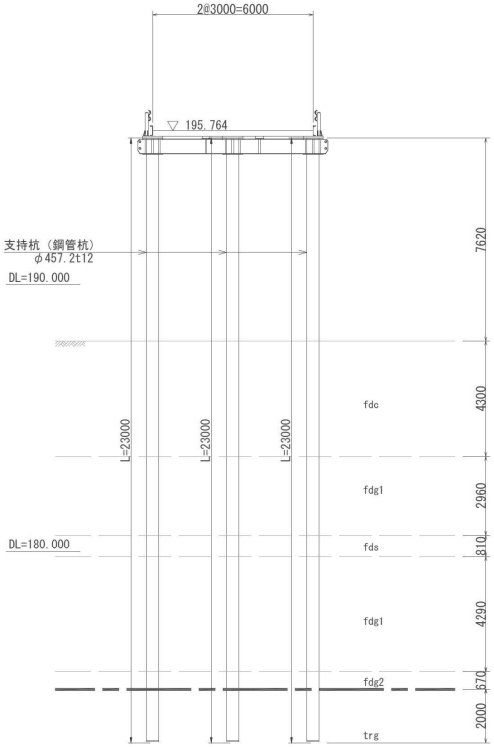
工 事 名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図 面 名	横断図（２）（LIBRA工法）		
縮 尺	1:100	図面番号	83 の 32
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図（３）LIBRA工法 S=1:100

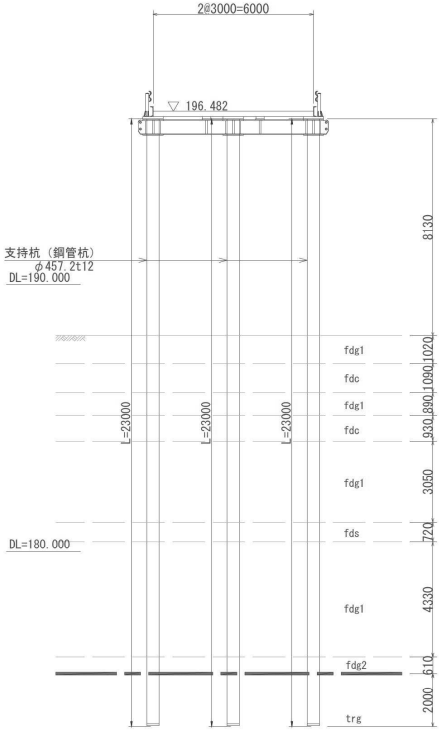
7 － 7



8 － 8



9 － 9



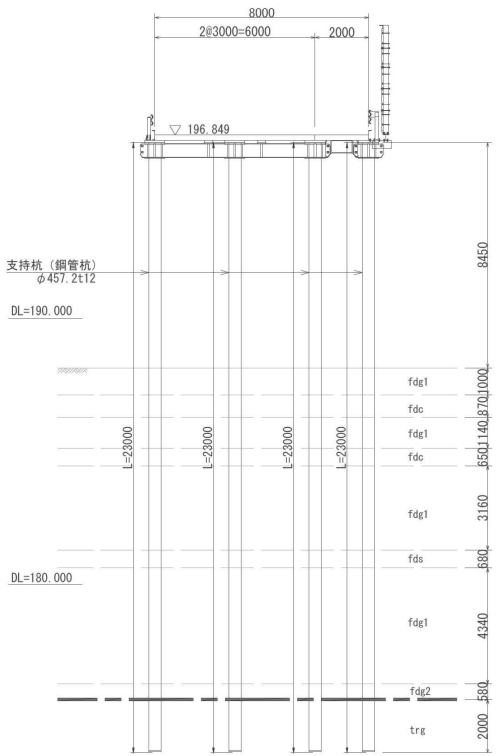
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

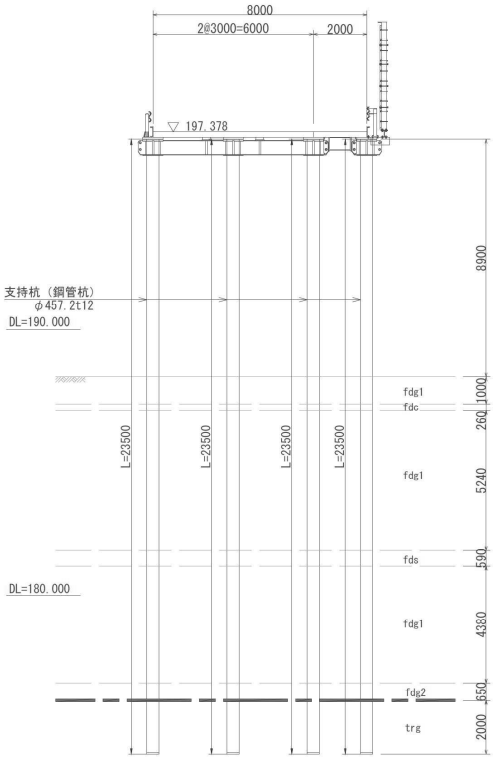
工 事 名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図 面 名	横断図（３）LIBRA工法		
縮 尺	1:100	図面番号	83 の 33
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図（４）LIBRA工法 S=1:100

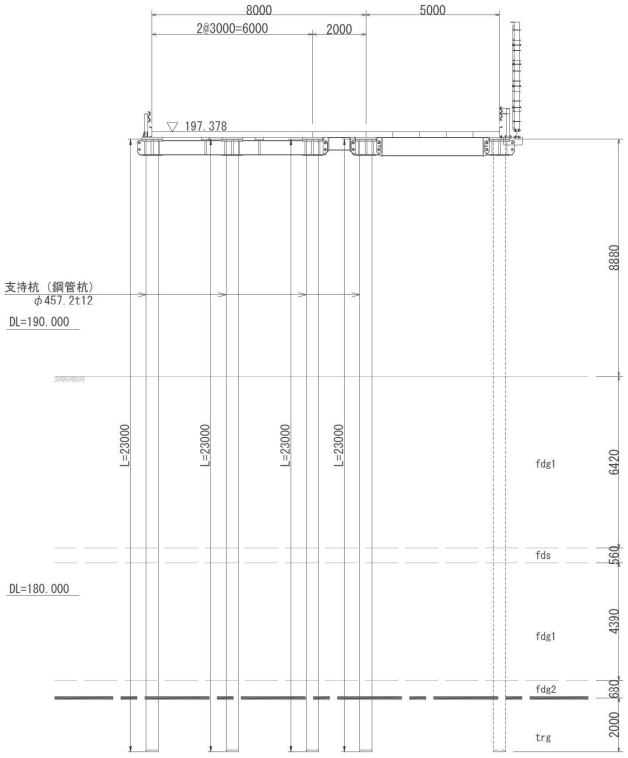
10 - 10



11 - 11



12 - 12



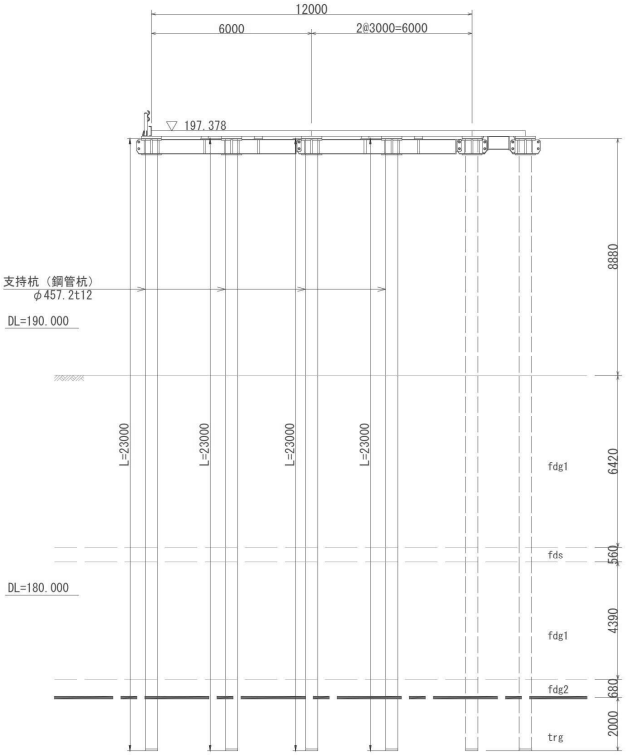
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

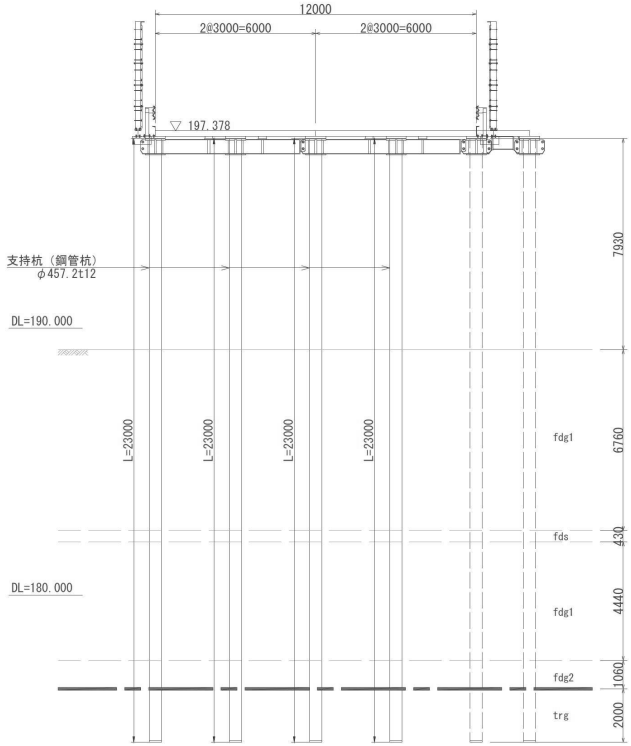
工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図 面 名	横断図（４）LIBRA工法		
縮 尺	1:100	図面番号	83 の 34
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図（５）LIBRA工法 S=1:100

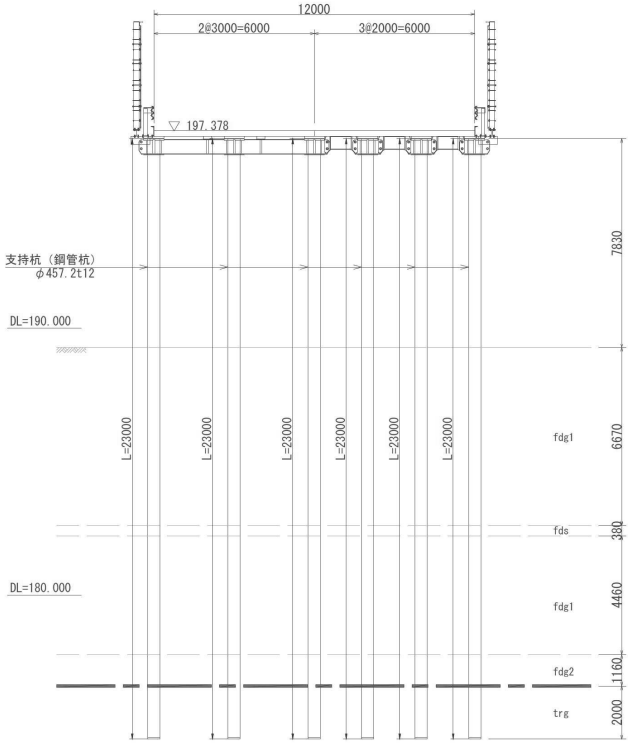
13 - 13



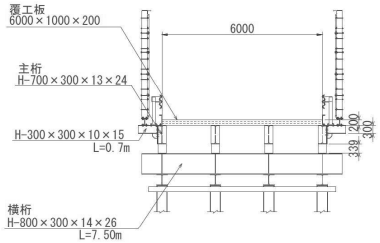
14 - 14



15 - 15



A - A



※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

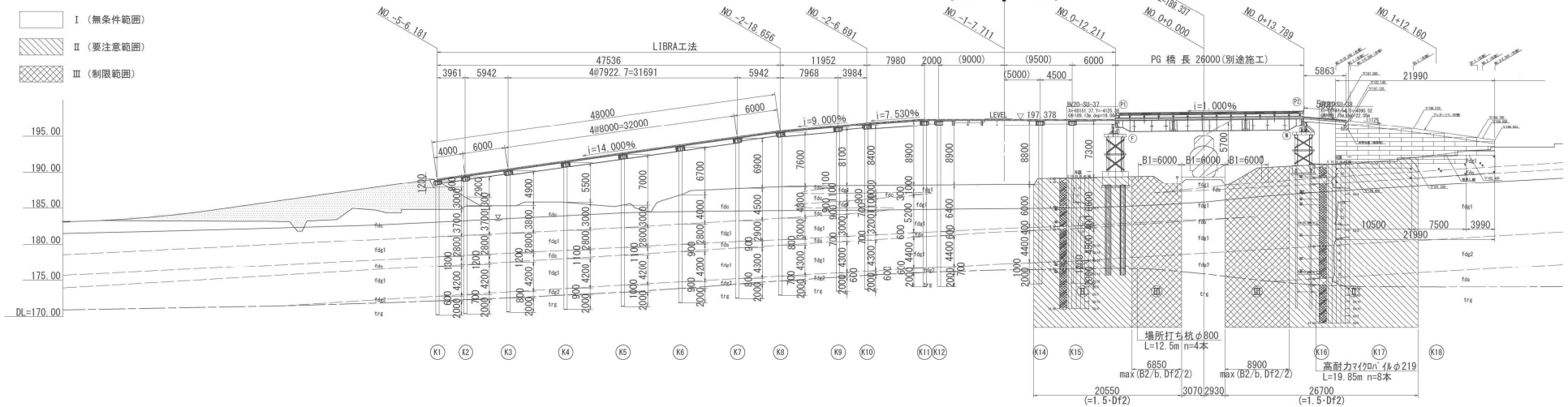
工 事 名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図 面 名	横断図（５）LIBRA工法		
縮 尺	1:100	図面番号	83 の 35
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

仮橋(LIBRA工法)一般図(ｱﾌﾟﾛｰﾁ部)縮尺=1：300

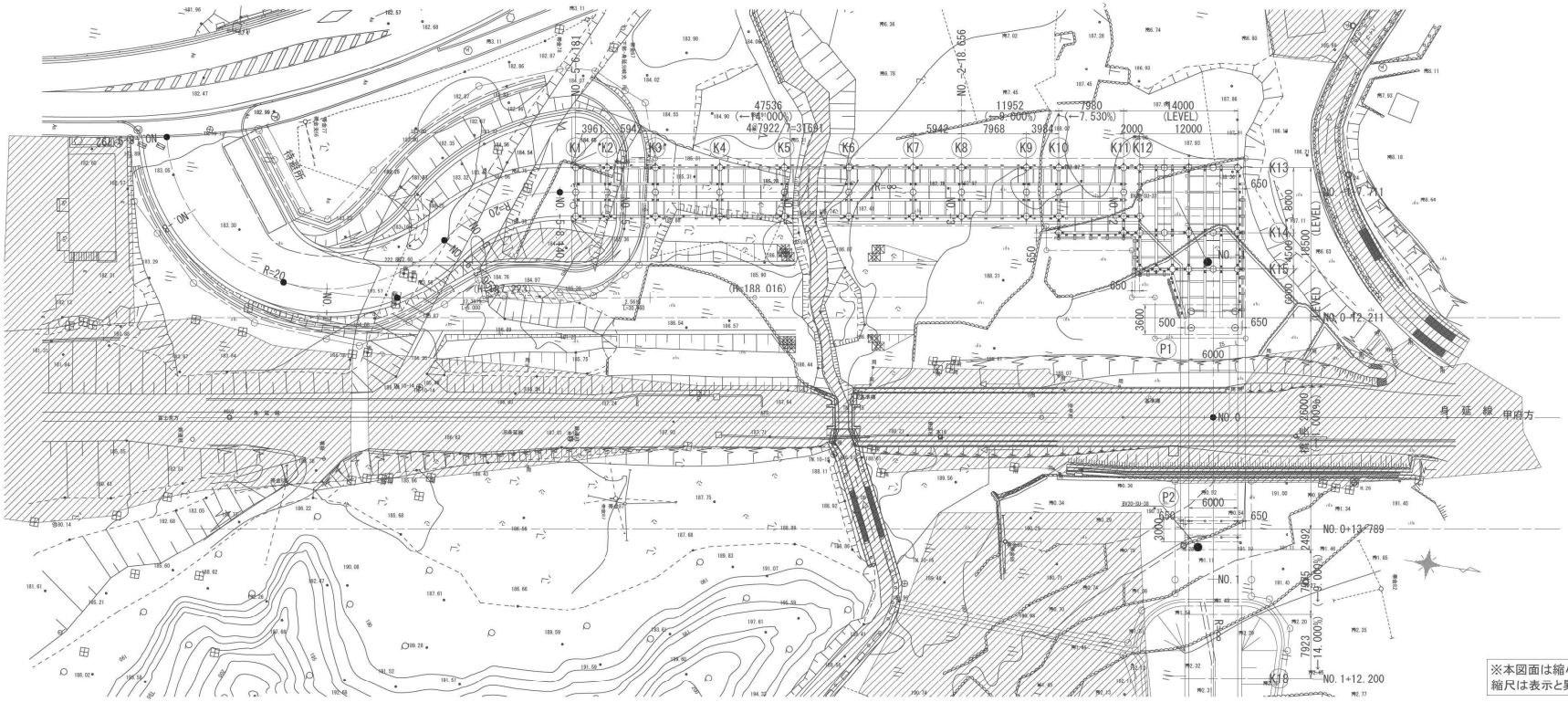
縦断図

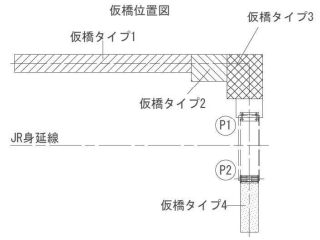
凡例

- Ⅰ（無条件範囲）
- Ⅱ（要注意範囲）
- Ⅲ（制限範囲）



平面図





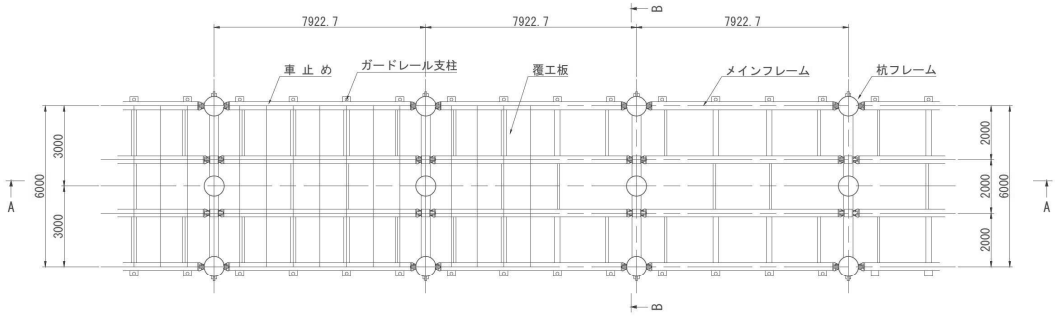
※本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

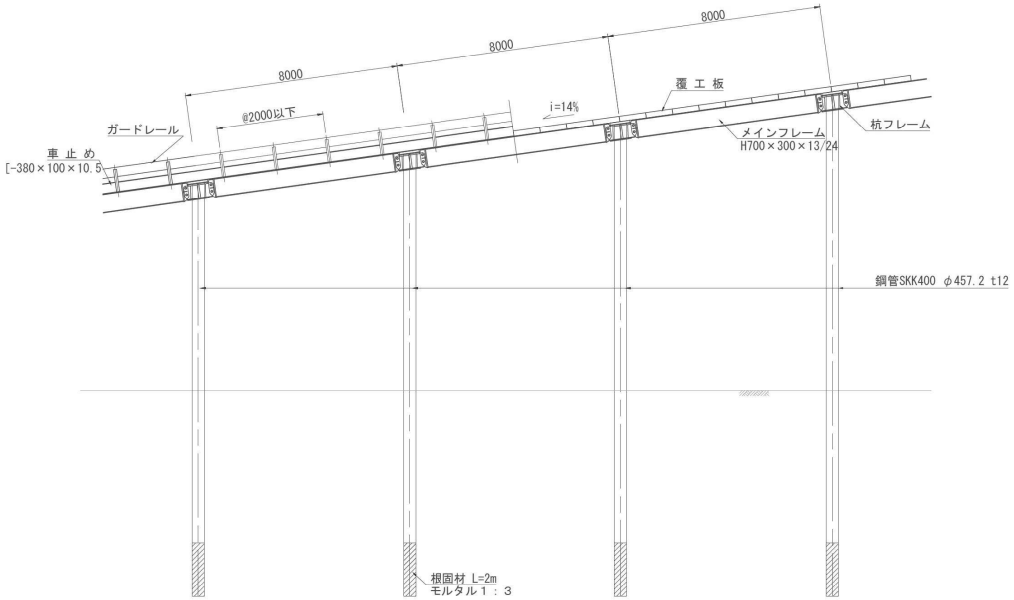
泥之沢川工事用道路

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図面名	仮橋(LIBRA工法)一般図(ｱﾌﾟﾛｰﾁ部)		
縮尺	1:300	図面番号	83 の 36
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

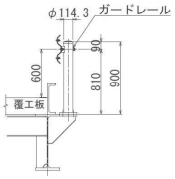
仮橋(LIBRA工法)構造一般図(ｱﾌﾟﾛｰﾁ部)

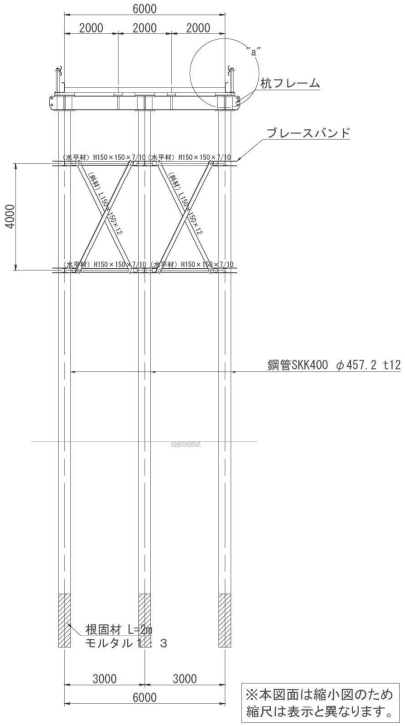
S=1:100





"a"部詳細図





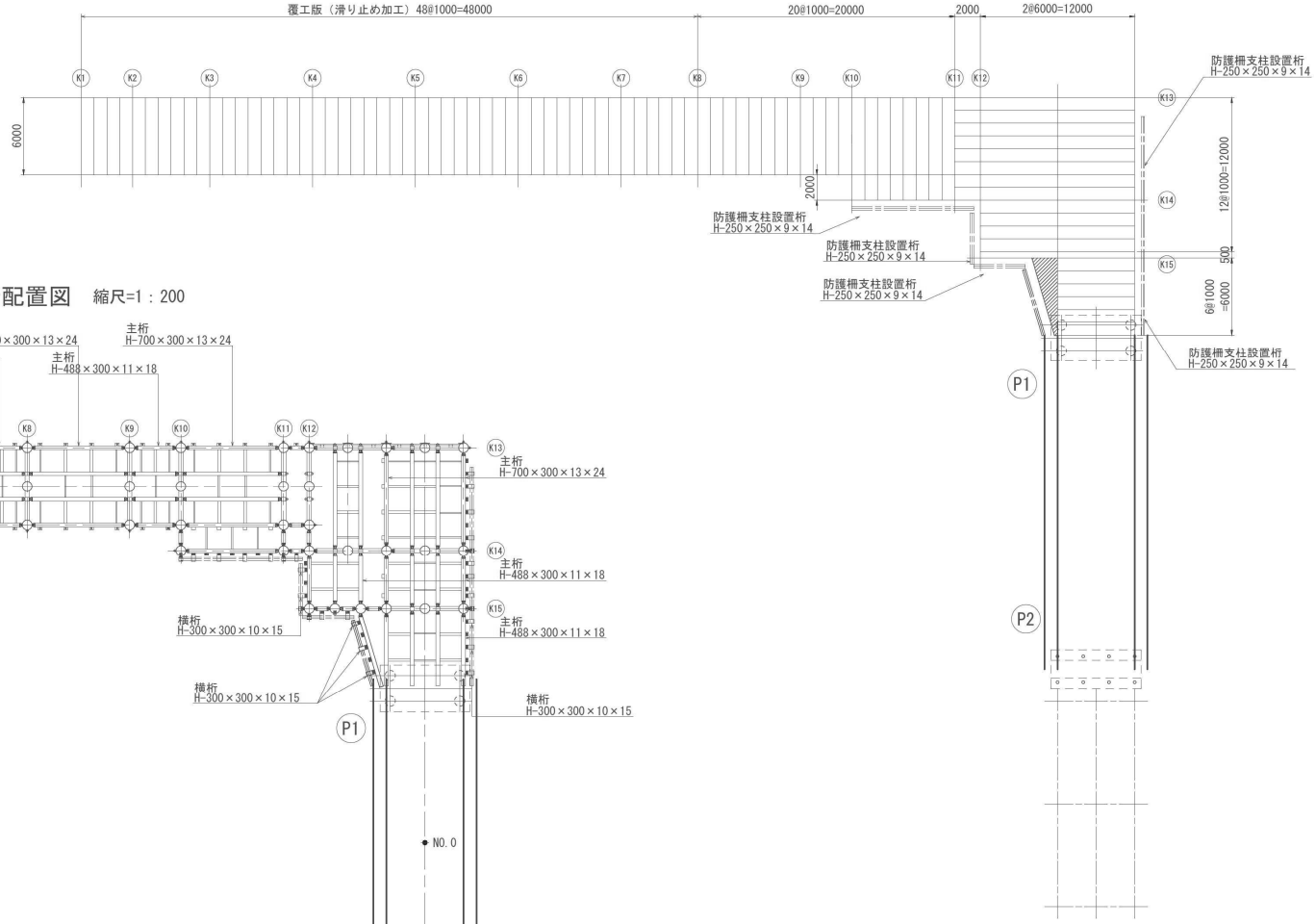
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

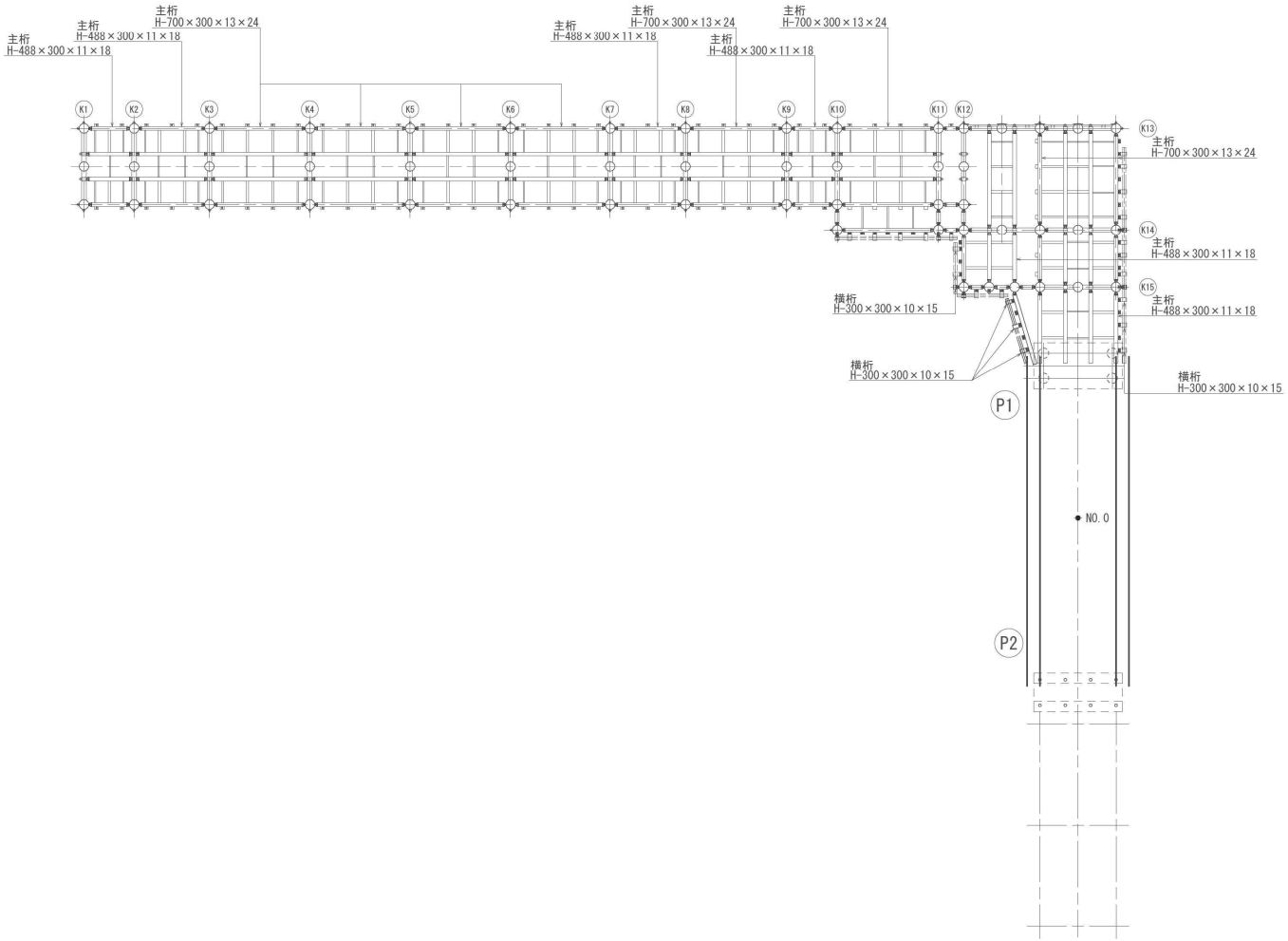
工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図面名	仮橋(LIBRA工法)構造一般図(ｱﾌﾟﾛｰﾁ部)		
縮尺	1:100	図面番号	83 の 37
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

仮橋(LIBRA工法)詳細図（１）（ｱﾌﾟﾛｰﾁ部）

覆工板配置図　縮尺=1：200



桁配置図　縮尺=1：200



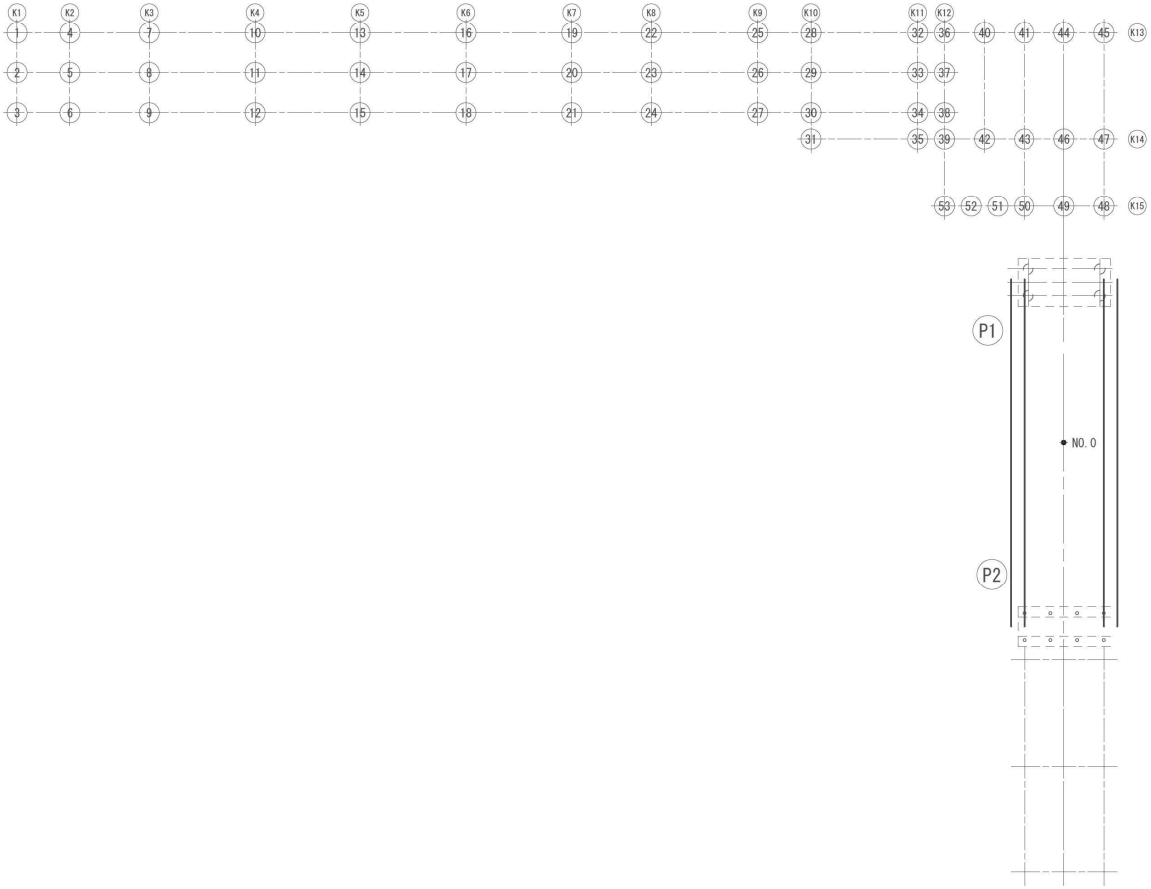
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図面名	仮橋(LIBRA工法)詳細図（１）（ｱﾌﾟﾛｰﾁ部）		
縮尺	1:200	図面番号	83 の 38
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

仮橋(LIBRA工法)詳細図（２）（ｱﾌﾟﾛｰﾁ部）

杭配置図　縮尺=1：200



※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

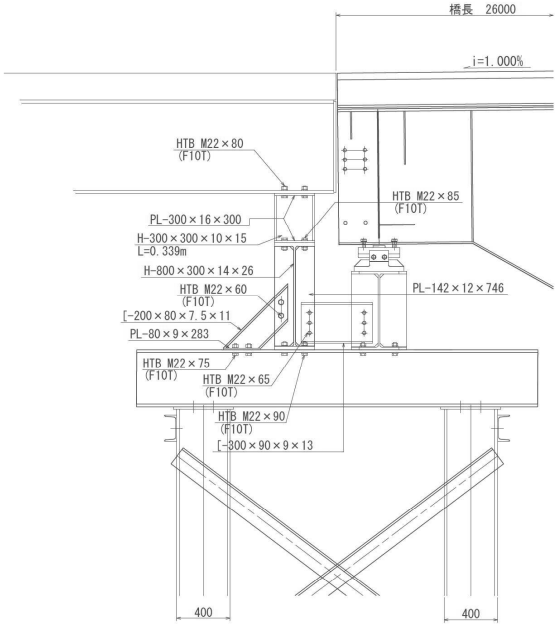
泥之沢川工事用道路

工事名	R７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図面名	仮橋(LIBRA工法)詳細図（２）（ｱﾌﾟﾛｰﾁ部）		
縮尺	1:200	図面番号	83 の 39
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		

仮橋(LIBRA工法)詳細図 （３）（ｱﾌﾟﾛｰﾁ部）

S=1:20

上部取付詳細図
(P1橋脚)



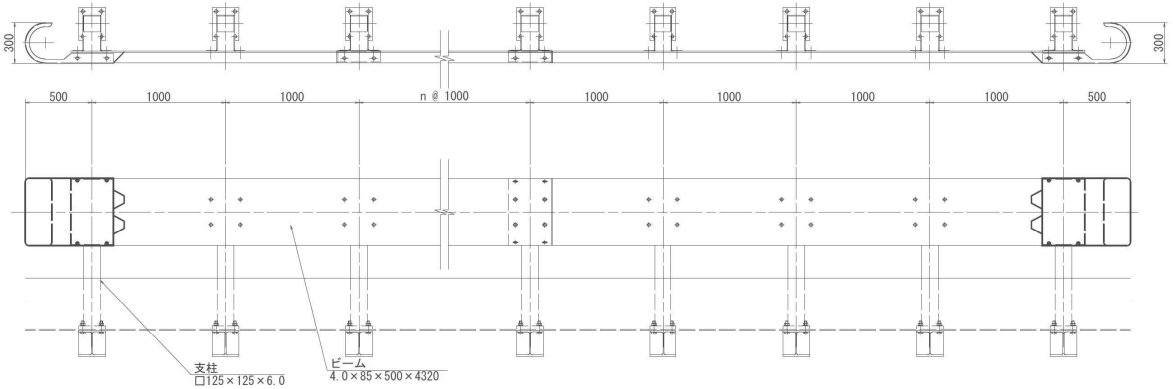
※本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

工 事 名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図 面 名	仮橋(LIBRA工法)詳細図 （３） (ｱﾌﾟﾛｰﾁ部)		
縮 尺	1:20	図面番号	83 の 40
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

仮橋(LIBRA工法)詳細図（４）（ｱﾌﾟﾛｰﾁ部）

ガードレール設置部詳細図（ＳＢ種）　縮尺=1：20

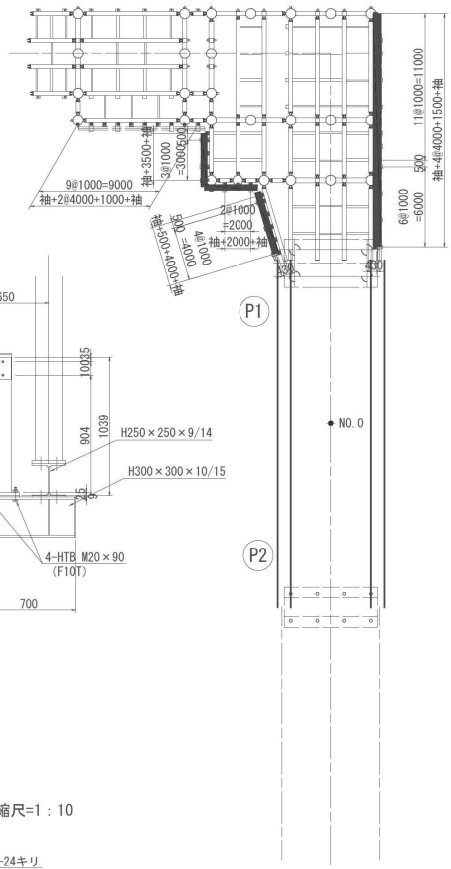


材料表（SB種）

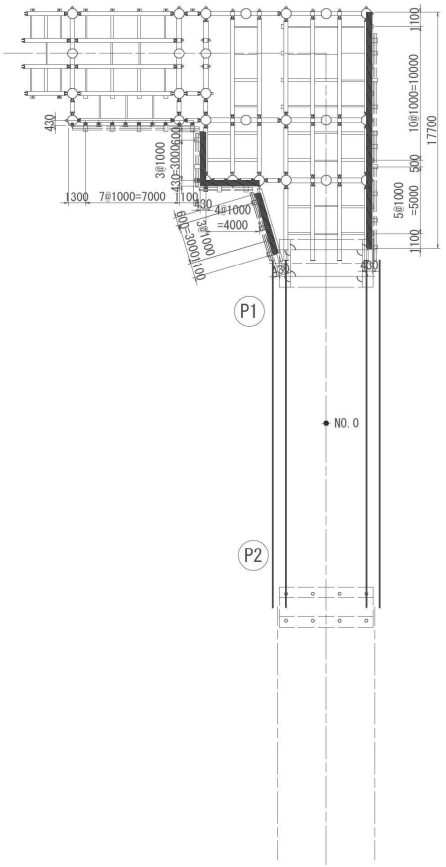
部材名	規　格	長さ	本数	備考
支柱	□125×125×6.0	1039	43	
袖ビーム			10	
ビーム	4.0×85×500	4320	7	
〃	〃	3820	1	
〃	〃	2320	1	
〃	〃	1820	1	
〃	〃	1320	1	
〃	〃	820	1	
ブラケット			44	
ボルト	M20×40		224	
〃	M20×170		88	
〃	M20×90(F10T)		176	

部材名	規　格	長さ	本数	備考
PL	200×19	250	44	
〃	430×9	1300	1	
〃	〃	1100	4	
〃	〃	1000	32	
〃	〃	600	2	
〃	〃	500	1	
〃	〃	430	1	

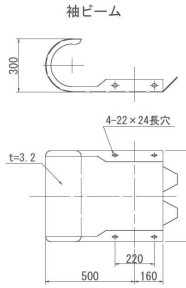
支柱配置図　縮尺=1：200



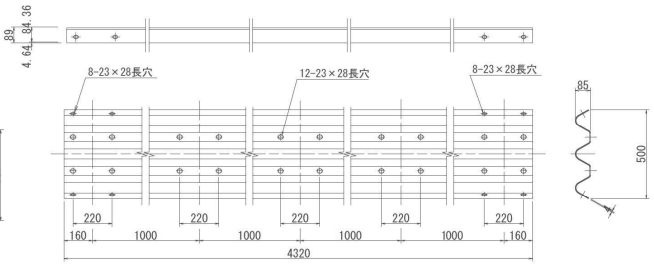
プレート配置図 縮尺=1：200

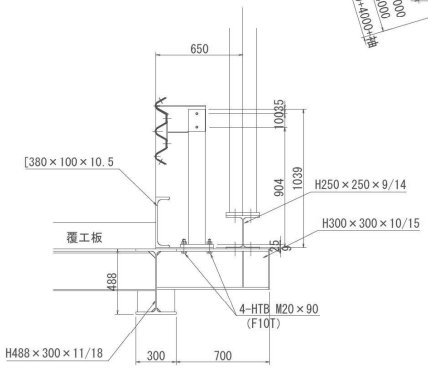


袖ビーム



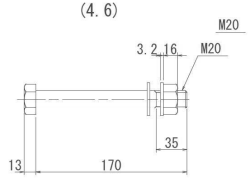
ビ ー ム





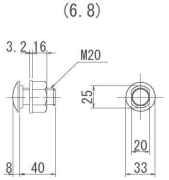
ブラケット取付用B.N.2W.
縮尺=1：3

(4.6)

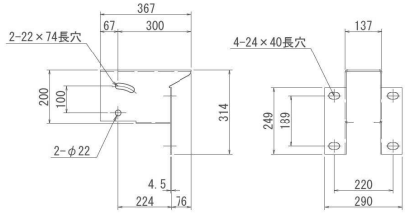


ビーム取付用B.N.W.
縮尺=1：3

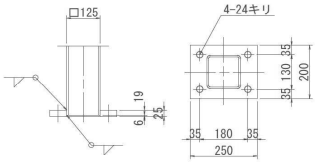
(6.8)



ブラケット　縮尺=1：10



ベースプレート　縮尺=1：10



※本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります。

泥之沢川工事用道路

工事名	Ｒ７中部横断道工事用道路撤去その１工事		
図面名	仮橋(LIBRA工法)詳細図（４）(ｱﾌﾟﾛｰﾁ部)		
縮尺	図示	図面番号	83 の 41
年月日	令和　8 年　1 月		
設計会社名	八千代エンジニヤリング株式会社		
事務所名	国土交通省　甲府河川国道事務所		